

授業実践(6/7時)展開案 「見て見ぬふりはしない勇気をもとう」 【道徳】—内容2-(2),4-(3)

- 1 ねらい ◎ いじめられている友達の気持ちと自分が行うべき言動について考え、学級の一員として思いやりや正義感をもち、見て見ぬふりはしない態度を育てる。
- 2 準備 教師 資料、ワークシート
- 3 展開

過程	学習内容	主な発問と予想される生徒の反応	支援及び指導上の留意点
3分	1, アイスブレイキング「ミッキーとミニー」	○「これから2人1組になり、ミッキー役とミニー役を決めます。決まったら、二人が向かい合って、手を伸ばし重ねます。私が、ミッキーと言ったら、ミッキー役の人がミニー役の手を叩きます。ミニー役の人は手を叩かれないように逃げます。間違えたときは、罰ゲームとして手を叩かれます。では、一度練習してみたいと思います。…」	<ul style="list-style-type: none"> ・あまりムキになってやらないように、机の上でやるときは怪我をするなど、場所の配慮も伝える。 ・叩かれたらどんな気持ちか確認する。お互いが遊びでも、叩かれたら嫌な気持ちになる。やりたくもないのに、無理矢理やらされたらどんな気持ちか考えさせる。
2分	2, 今までの学習内容を確認し、キーワードである絆について確認する。	○「今まですばらしいクラスにするためには、何が重要だと言ってきましたか。」「絆が深まると合唱はどのように変わりますか。」「絆がなくなると、クラスでは何が増えますか。」	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス全員で絆をつくっていこうと話してきた。クラスの一員としての自覚をもち、みんなで仲良く楽しい学校生活を送るためには友達との絆づくりが大切であることを意識させたい。
2分	3, タイトルから本時の内容を予想する。	○「こむすびまんという題からどのような内容だと思いますか」 ・アンパンマン	<ul style="list-style-type: none"> ・人の外見からあだながつけられることがあるが、つけられた本人はあまりいい気がしないことを簡単に触れておく。
5分	4, 資料の内容をつかむ		<ul style="list-style-type: none"> ・教師が範読する。話のあらすじをつかめない生徒がいると予想されるので、教師の範読の前に、聞くポイントを示しておく。
5分	5, 台本1を隣の人と、隼人とナレーター役でロールプレする。	○「今から隣の人と台本1を読んでももらいます。ナレーター役と隼人役を交互にやってください。なお、動作はいりません。この時健史は何も言いませんが心の中では何かを思っていると思います。隼人と健史の気持ちを考えながら読んでください」	<ul style="list-style-type: none"> ・動作を入れると、エスカレートしてしまうことが予想される。そのため、台本を読み合うことで、隼人と健史の気持ちを想像させる。健史は、何も言っていないが、心ではどんなことを叫んでいるのか考えながら読ませる。
2分	6, 隼人の気持ちを考える。	○「隼人はどんな気持ちで健史にちよっかいを出していますか」	<ul style="list-style-type: none"> ・隼人の気持ちを理解できない生徒がいることも予想される。「からかっておもしろい」「健史は反撃しないからからかえる」「おとなしいのでムカツク」などの気持ちを確認しておきたい。
3分	7, 台本1の健史と隼人と英二の気持ちを考え、ワークシートに記入する	○「台本1の健史と英二の気持ちを考え、ワークシートの2～4を書きましょう。その時、心の叫びを細かく書きましょう」	<ul style="list-style-type: none"> ・「つらい」などの単語ではなく、「心の叫び」として細かく表現させることで2人の心情に迫りたい。 ・心の叫びとは何を書けばよいが分からない生徒もいると思うので、具体例を示す。 ・時間短縮のため、あらかじめ、答えてもらう列を予告しておく。
5分	8, 健史と隼人と英二の気持ちを発表する	○「健史はどんな気持ちですか」、「英二はどんな気持ちですか。」	<ul style="list-style-type: none"> ・健史の「こんなことはやめて欲しい」「学校に来たくない」という気持ちに迫りたい。英二の「かわいそうで見たいられない」と

			<ul style="list-style-type: none"> ・いう気持ちに迫りたい。 ・大切なキーワードがあったら、強調しておく。 ・健史の気持ちから、これは完全ないじめであることを抑えておく。
5分	9, 台本2をつくる。	○「健史の親友英二は、隼人を注意した方がいいのは分かるのですが注意ができません。しかし、親友なので健史のことが心配で力になりたいです。英二はどのようなことを言えばいいのかを考えて台本を作ってみましょう。」	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の場合、教師に言うことが大切であると考えられるが、自分たちで解決する場合であると説明しておく。 ・本来は、注意できるにこしたことはないが、今はまだ英二は隼人たちを注意できない。その時は、英二はどのような言葉がけをすればよいかを考えさせる。 ・書くことに抵抗を感じている生徒がいると考えられる。その生徒には、「全部ではなく、書けるだけでいいよ」などと声をかける。
2分	10, 隣の人がつくった台本2を読む。	○「隣の人とワークシートを交換して読んでください。」「隣の人の台本がよかったと感じた人は手を挙げてください。」	<ul style="list-style-type: none"> ・隣がよかった台本を紹介する。そのときに、教師が、「○○と言うのは○○だからいいね」などと言う。 ・健史を元気づけようと実際に行動することは、健史にとって大変励みになることを抑える。
5分	11, 台本3を自分でつくる。	○「ついに英二は、隼人たちを注意しようと決めました。英二は、いつ隼人たちを注意したらいいと思いますか。休み時間ですか？ 放課後ですか？ 実際に健史をいじめている場面ですか？ 注意するときは、直接話しますか？ 手紙ですか？ 電話ですか？ 次に、どんな言葉をかければいいですか？ そのことを考えて台本3を作りましょう。」	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで友達との絆を意識させてきた。また、クラス全体のことも意識させてきた。クラス全員が仲間であり、大切な一員であるから、いじめのようなことがあってはならないことを意識させたい。 ・注意する場面は、いじめが起こっている場面と、英二が隼人に話に行く場面が考えられる。どちらの場面でもよいとする。 ・健史の相談にのっているだけでは健史は元気にならないから、隼人たちを注意することが大切であることに気づかせたい。
3分	12, 班になり、友達の作った台本3を読み、よい台本を1つ選ぶ。	○「今から班になって友達の台本を読んでみてください。読み終わったら、隣の人に渡してください。そして、よい台本を1つ選んでください。」	
5分	13, 班で選ばれた台本3を紹介する。	○「それでは班で選ばれた台本を紹介します。」 ○「英二1人が注意しただけでは、隼人はいじめをやめないかもしれない。しかし、もし、英二のように勇気を振り絞ってみんなが注意したら、隼人はどんな気持ちになりますか。」	<ul style="list-style-type: none"> ・出された意見から、大切なキーワードを見つけさせたい。キーワードとして「見てられない」「親友だから」「健史の気持ちを考えろよ」などの言葉を抑える。 ・一人で「やめろよ」と言ってもいじめている生徒は変わらないかもしれない。しかし、全員が言えば、やめさせることができるかもしれない。全員が、いじめは許さないと思うには、クラスの絆が強いことが大切である。一人だけではなく、みんなで「やめろよ」と言えるクラスを目指そうと話す。
3分	14, 今日の感想をワークシートに記入する。	○「今日の感想をワークシートに記入しましょう。」	

見て見ぬふりはしない勇気をもとう

_____番 氏名_____

1, 隣の人と隼人役とナレーター役に分かれて下の台本1を読んでみましょう。健史は、何も言いませんが、心では何かを叫んでいると思います。そのことを考えながら、気持ちを込めながら台本を読んでください。なお、実際の動作はいりません。

台本 1 休み時間

<役>隼人 (はやと)、ナレーター (計2人)

ナレーター 「次の時間が音楽なので、健史 (たけし) は、後ろのロッカーに道具を取りに来た」

隼 人 「こむすびまん、ちょっとこいよ」

ナレーター 「健史は、何も答えない」

健史の心の叫びは？

隼 人 「よー、なにシカトしてんだよ。一緒に遊ぼうぜ」

ナレーター 「健史は、仕方なく隼人 (はやと) の方に行く。」

健史の心の叫びは？

隼 人 「こむすびまん、じゃんけんて勝ったら肩パンしようぜ」 (※肩パンは肩にパンチをすること)

ナレーター 「健史と隼人はじゃんけんを始めた。すると、健史が勝った」

隼 人 「ほら、こむすびまん。殴れよ。」

健史の心の叫びは？

ナレーター 「しかし、健史は殴らない」

隼 人 「こむすびまん、肩パンしねーのかよ。なら、またじゃんけんしようぜ」

ナレーター 「今度は、隼人が勝つ」

隼 人 「よっしゃー」

ナレーター 「じゃんけんに勝つと隼人は力一杯ではないが、ある程度力を入れて健史を殴る」

健史の心の叫びは？

2, 上の台本1の時の健史は、心の中でどんなことを叫んでいますか。できるだけ細かく書きましょう。

3, 上の台本1の時の英二は、心の中でどんなことを叫んでいますか。できるだけ細かく書きましょう。

4, 英二は、健史をいじめている隼人たちを注意できません。なぜでしょうか。

5, 本当ならば、健史の親友の英二は、健史をいじめている隼人を注意できれば理想です。しかし、おとなしい英二は、今はそれができません。英二は、どんな言葉を健史にかけると健史は元気になるかを考えて台本2をつくり、隣の人と演じてみましょう。

台本2 英二は友達を注意できないので、健史を元気づける

ナレーター	「今日も健史は、休み時間に隼人たちからかわれたり、殴られたりして、元気がなかった。」
英二	「_____」
健史	「_____」
英二	「_____」
健史	「_____」

6, 健史の相談にのっていた英二でしたが、健史は元気ありません。そのため、ついに健史の親友の英二は、健史をいじめている友達を注意しようと決めました。英二は、いつ、どんな場面で、どんな言葉をかければいいでしょうか。それに対して隼人はどんな態度をとるかを考えて台本3をつくりましょう。

台本3 英二はついに隼人を注意しようと決心する

いつ・どんな場面	「_____」
英二	「_____」
隼人	「_____」
英二	「_____」
隼人	「_____」
英二	「_____」
隼人	「_____」

7, 今日の授業を通して考えたこと、思ったこと、気づいたこと、新しい発見等を書きましょう。

--

資料名 「こむすびまん」

次のことを確認しながら、資料を読み取ってください。

①この話には誰が出てきますか。 ②誰が誰にちょっかいを出していますか。 ③誰と誰が親友ですか。

2年C組には、背が低くおとなしい健史（たけし）がいる。健史が一番苦手なことは、人前で自分の考えや気持ちを話すこと。そのため、みんなの前に立つと、どうしてもうまくしゃべれない。肌が白く、顔が丸いので、心ない友達からは、「こむすびまん」と呼ばれている。本人は、そう呼ばれていることに対して本当は嫌であったが、一度も「嫌だ!!」などと言ったことがない。

ある日同じクラスの隼人は、健史に対して、「よう、こむすびまん。ここにビー玉があるから、お決まりの台詞『おひけーなすってでござんしゅ。』と言って、得意技のビー玉投げを見せてくれよ」と言ってきた。それに対して、健史は何も答えなかった。隼人（はやと）は、「おい健史、何シカトしてるんだよ」と強い口調で健史に詰め寄った。健史は、どうしてもいいか分からず、ただおどおどするだけであった。そして、「てめー、なめてるんか」と言ったときに、ちょうど授業の開始のチャイムが鳴った。

この日からは、隼人は健史の机やノートに、こむすびまんの落書きをしたり、「こむすびまん、俺の給食運んでおいて」などと言って自分の仕事を押しつけたり、「こむすびまん、アンパンマンごっこをやろうぜ。あーん、パンチ!!」と言って、健史の肩を殴るなど少しずつ、エスカレートしていた。給食の時間、隼人は、「こむすびまん、そのハンバーグちょうだい」などと言って持って行ってしまふ。隼人は、体が大きく、運動神経がよく、「あいつ気にいらねえ」など、自分の思ったことをそのまま言ってしまふ性格である。だから健史は、「やめて」とか言うと、余計に隼人にやられてしまふと思ひ、がまんしている。

最初は、隼人だけであったが、何人かが隼人と一緒になって、健史にちょっかいを出し始めた。特に、雅人（まさと）や光（ひかる）のちょっかいが目立ち始めてきた。そのため、健史は、正直学校には行きたくないと感じ始めていた。

健史には、クラスに英二（えいじ）という親友がいる。英二もどちらかというとおとなしい性格である。英二は、親友の健史が元気がないので、どうしようか悩んでいた。

台本 1 休み時間

<役>隼人（はやと）、ナレーター （2人）

ナレーター	「次の時間が音楽なので、健史（たけし）は、後ろのロッカーに道具を取りに来た」	
隼人	「こむすびまん、ちょっとこいよ」	
ナレーター	「健史は、何も答えない」	※健史心の叫びは? 「 」
隼人	「よー、なにシカトしてんだよ。一緒に遊ぼうぜ」	
ナレーター	「健史は、仕方なく隼人（はやと）の方に行く。」	※健史心の叫びは? 「 」
隼人	「こむすびまん、じゃんけんで勝ったら肩パンしようぜ」	(※肩パンは肩にパンチをすること)
ナレーター	「健史と隼人はじゃんけんを始めた。すると、健史が勝った」	
隼人	「ほら、こむすびまん。殴れよ。」	
ナレーター	「しかし、健史は殴らない」	
隼人	「こむすびまん、肩パンしねーのかよ。なら、またじゃんけんしようぜ」	
ナレーター	「今度は、隼人が勝つ」	
隼人	「よっしゃー」	
ナレーター	「じゃんけんに勝つと隼人は力一杯ではないが、ある程度力を入れて健史を殴る」	※健史心の叫びは? 「 」